

POLESTAR Automation

監査ジョブマニュアル

2023 年 08 月

株式会社ワイドテック

目 次

1. 概要	3
2. 構成リストの作成	3
3. 監査ジョブの作成	6
3.1. ジョブ一覧画面から作成	6
3.2. ジョブツリー画面から作成	6
3.3. サーバ/ネットワークツリー画面から作成	8
3.4. ジョブ作成ウィザード	9
3.4.1. 基本情報入力	9
3.4.2. 監査項目選択	9
3.4.3. 対象デバイス選択	10
3.4.4. スケジュール設定	10
3.4.5. プロパティ設定	11
3.4.6. ロール選択	11
3.4.7. 通知設定	12
3.5. (参考)メール通知設定のためのメールサーバ設定	14
4. 監査ジョブの実行	16
4.1. ジョブ一覧画面から実行	16
4.2. ジョブツリー画面から実行	16
4.3. ジョブ詳細情報画面から実行	17
5. 監査ジョブの結果確認	18
5.1. ダッシュボードのウィジェットで確認	18
5.2. 「ジョブ結果」タブで確認	18
5.3. ジョブの詳細情報画面で確認	19
5.4. 「運用」のジョブ結果照会で確認	20
5.5. 監査ジョブの結果詳細	21

1. 概要

POLESTAR Automation の監査ジョブは、スクリプトの実行結果を前回実行したスナップショットと比較したり、マスターデバイスと照らし合わせて差分をチェックしたりすることができます。また、対象デバイスのシステム情報が前回収集した情報と差分が発生しているかをチェックしたり、マスターデバイスのシステム情報との差分をチェックしたりすることができます。

差分が発生した場合は、詳細結果をビジュアルに表示します。



監査ジョブはエージェント、エージェントレス、NW デバイスを対象デバイスとして実行できます。

本マニュアルは、監査ジョブの作成、設定、実行及び結果の確認を説明します。

2. 構成リストの作成

構成リスト(Configuration List)は、対象デバイスに対して実行するスクリプトが含まれるオブジェクトです。

作成した構成リストは監査項目として活用されます。

	<p>「構成」→「構成リスト」で構成リストの一覧を開きます。</p>
 <p>「追加」で構成リストの作成画面を開きます。</p>	

構成リスト登録

タイプ *

CustomObject

名称 *

名称を入力してください。

グループ *

入力または選択してください。

OS *

Server

構文解析器

value.grammar

スクリプト種類 *

選択してください。

実行アカウント

名称を入力してください。

タイムアウト

1分

重要度

上

説明

コマンド

パラメータ

コマンド *

プロパティ

マイコンピュータ

1

点検基準

対策実行ガイド

基本ポリシー

点検基準を入力してください。

点検結果は入力された点検基準として表示されます。

キャンセル

保存

「構成リスト登録」で情報を入力します。（*マークの項目は必須入力項目です。）


<div> <div>タイプ *</div> <div>CustomObject</div> </div>	<p>構成リストのタイプを指定します。サーバ(エージェント)の場合は、「CustomObject」を選択します。</p> <p>【参考】対象 OS がエージェントレスの場合は、「AgentlessCustomObject」を選択します。</p> <p>【参考】対象デバイスがネットワークの場合は、「NetworkCustomCLIObject」を選択します。</p>
<div> <div>名称 *</div> <div>名称を入力してください。</div> </div>	<p>作成する構成リストの名前を入力します。</p>
<div> <div> <div>グループ *</div> <div>入力または選択してください。</div> </div> <div> <div>OS *</div> <div>Server</div> </div> <div> <div>構文解析器</div> <div>value.grammar</div> </div> <div> <div>スクリプト種類 *</div> <div>選択してください。</div> </div> </div>	<p>構成リストのグループ(HW、OS)、対象 OS、スクリプト種類を選択します。</p>
<div> <div>説明</div> <div></div> </div>	
<p>作成する構成リストの説明(スクリプト内容や目的等)を入力します。</p>	

<div>コマンド *</div> <div>1</div> <div></div> <div>プロパティ マイコンピュータ</div>	
<p>スクリプト種類に合わせて実行するコマンドスクリプトを作成します。</p> <p>「プロパティ」で対象デバイスのプロパティを変数として使用することができます。例)hostname 等</p> <p>「マイコンピュータ」でファイルからスクリプトを読み込むことができます。</p>	


3. 監査ジョブの作成

監査ジョブを作成する方法は 3 つあります。

3.1. ジョブ一覧画面から作成




「構成」→「ジョブ管理」→「監査ジョブ」で監査ジョブ一覧画面を開きます。

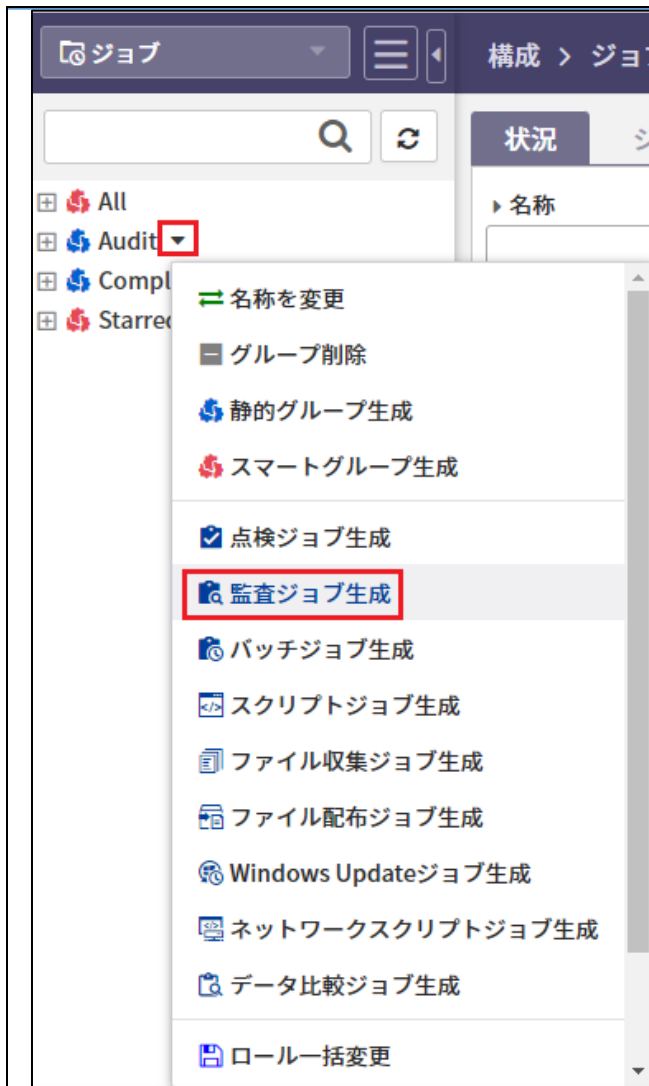


「生成」ボタンでジョブ作成のウィザードを開きます。
ジョブ作成ウィザード画面からは [3.4 ジョブ作成ウィザード](#)に進んでください。

3.2. ジョブツリー画面から作成



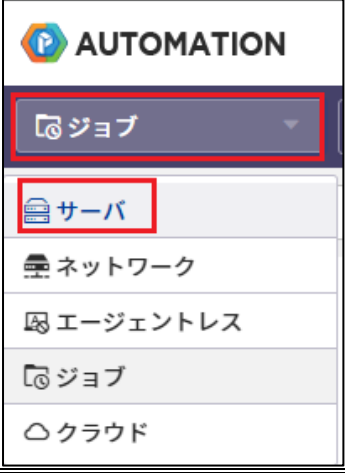
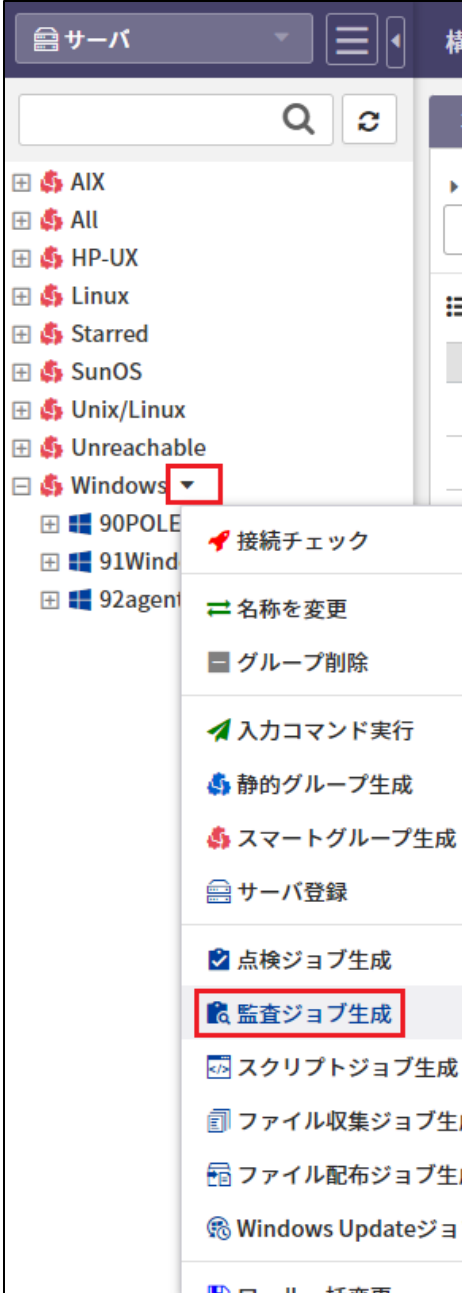
画面左側のツリー選択で「ジョブ」を選択します。



ジョブツリーでグループを選択し、「監査ジョブ生成」を押下してジョブ作成ウィザードを開きます。

ジョブ作成ウィザード画面からは 3.4 ジョブ作成ウィザードに進んでください。

3.3. サーバ/ネットワークツリー画面から作成

	<p>画面左側のツリー選択で「サーバ」を選択します。</p>
	<p>サーバツリーでグループを選択し、「監視ジョブ」を押下してジョブ作成ウィザードを開きます。</p> <p>サーバツリーからグループを選択してジョブを作成する場合は、選択したグループのサーバがジョブの対象デバイスに入力されます。例)Windows グループの全サーバ対象としてジョブ作成等</p> <p>ジョブ作成ウィザード画面からは<u>ジョブ作成ウィザード</u>に進んでください。</p> <p>【参考】ネットワークデバイスを対象とする場合も同様にネットワークデバイスツリー画面から作成します。</p>

3.4. ジョブ作成ウィザード

3.4.1. 基本情報入力

1

基本情報

基本情報を入力してください。

2

2

監査項目

監査項目を選択してください。

3

3

対象デバイス

対象デバイスを選択してください。

4

4

スケジュール

スケジュールを入力してください。

5

5

プロパティ

プロパティを設定してください。

6

6

ロール

ロールを選択してください。

7

7

通知設定

通知項目を設定してください。

名称 *

名称を入力してください。

説明

説明を入力してください。

分類 *

選択してください。

☐ エージェントレス

OS *

選択してください。

比較基準② *

直前のスナップショットと比較

静的グループのパス

グループ選択

初期化

× キャンセル

◀ 前へ

次へ ▶

ジョブの名称、説明、分類、OS、比較基準、静的グループのパスを入力します。

比較基準は、直前の実行結果(スナップショット)と比較、マスターデバイスとの比較から選択します。

【参考】エージェントレスを対象デバイスとして作成する場合は、エージェントレスにチェックを入れてください。

3.4.2. 監査項目選択

✓

基本情報

基本情報を入力してください。

2

2

監査項目

監査項目を選択してください。

3

3

対象デバイス

対象デバイスを選択してください。

4

4

スケジュール

スケジュールを入力してください。

5

5

プロパティ

プロパティを設定してください。

6

6

ロール

ロールを選択してください。

7

7

通知設定

通知項目を設定してください。

監査項目 (2)

☐ CPUs
☐ Disks
☐ File Systems
☒ Memory
☐ Network Interfaces
☒ Operating System
☐ CustomObject
☐ HW
☐ OS
☐ 脆弱性
☐ 運用
☒ Default Gateway設定点検
☒ 監査用スクリプト
☐ ConfigurationFile
☐ Windows Registry

選択した監査項目 (0/2)

名称	詳細	オブジ...	サ
<input type="checkbox"/> Operating System		Operatin...	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 監査用スクリプト...		CustomO...	<input type="checkbox"/>

監査用スクリプト:Windows

オブジェクトタイプ	項目	適用
CustomObject	Contents	<input checked="" type="checkbox"/>

× キャンセル

◀ 前へ

次へ ▶

監査項目を設定します。

事前に作成した構成リストを追加する場合は、「CustomObject」から選択して追加します。

システム情報を追加する場合は、「System Information」から選択して追加します。

ジョブを実行する対象デバイスを選択します。CSV ファイルを使用して入力もできます。

3.4.4. スケジュール設定

ジョブの実行日時を決めるか、定期的に実行する場合は、スケジュールを設定します。

【参考】STARRED プロパティを「true」に設定した場合のみダッシュボードのウィジェットに集計されます。

3.4.6. ロール選択

作成するジョブのロールを設定します。

3.4.7. 通知設定

✓

基本情報

基本情報を入力してください。

✓

監査項目

監査項目を選択してください。

✓

対象デバイス

対象デバイスを選択してください。

✓

スケジュール

スケジュールを入力してください。

✓

プロパティ

プロパティを設定してください。

✓

ロール

ロールを選択してください。

7

通知設定

通知項目を設定してください。

通知設定

發送条件

状態

☐ 成功/完了
☐ エラー/完了
☐ 失敗/キャンセル

結果

☐ 未変更
☐ 変更
☐ 追加
☐ 削除

通知対象

☐ すべて
☐ 結果項目と一致するデバイスのみ

添付ファイル

☐ あり
☐ なし

受信者

メール SMS REST

対象ユーザ

ユーザ選択 初期化

対象ロール

ロール選択 初期化

直接入力

メールアドレスを半角カンマ (,) で区切って入力してください。

✕ キャンセル

◀ 前へ

保存

ジョブの結果の通知を設定します。

<div> <div>通知設定</div> </div>	<p>「通知設定」を利用する場合には左側と同じように設定します。</p>
<div> <div>通知設定</div> <div> <div>發送条件</div> <div> <div>状態 *</div> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成功/完了 <input checked="" type="checkbox"/> エラー/完了 <input checked="" type="checkbox"/> 失敗/キャンセル </div> </div> <div> <div>結果 *</div> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 未変更 <input checked="" type="checkbox"/> 変更 <input checked="" type="checkbox"/> 追加 <input checked="" type="checkbox"/> 削除 </div> </div> </div> </div>	<p>「發送条件」を設定します。</p> <p>実行するジョブの<u>すべての結果</u>をメールで確認する場合にはすべてのチェックボックスをチェックします。</p> <p>【参考】「發送条件」はジョブ種類毎に項目が異なります。</p>
<div> <div>通知設定</div> <div> <div>發送条件</div> <div> <div>状態 *</div> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成功/完了 <input type="checkbox"/> エラー/完了 <input type="checkbox"/> 失敗/キャンセル </div> </div> </div> </div>	<p>実行するジョブの<u>成功/完了</u>をメールで確認する場合には成功/完了のみチェックします。</p>
<div> <div>通知設定</div> <div> <div>發送条件</div> <div> <div>状態 *</div> <div> <input type="checkbox"/> 成功/完了 <input checked="" type="checkbox"/> エラー/完了 <input type="checkbox"/> 失敗/キャンセル </div> </div> </div> </div>	<p>実行するジョブの<u>エラー/完了</u>をメールで確認する場合にはエラー/完了のみチェックします。</p>
<div> <div>通知設定</div> <div> <div>發送条件</div> <div> <div>状態 *</div> <div> <input type="checkbox"/> 成功/完了 <input type="checkbox"/> エラー/完了 <input checked="" type="checkbox"/> 失敗/キャンセル </div> </div> </div> </div>	<p>実行するジョブの<u>失敗/キャンセル</u>をメールで確認する場合には失敗/キャンセルのみチェックします。</p>

p. 12

通知設定

発送条件

状態 *

☒ 成功/完了 ☐ エラー/完了 ☒ 失敗/キャンセル

結果 *

☒ 未変更 ☒ 変更 ☒ 追加 ☒ 削除

通知対象 *

☒ すべて ☐ 結果項目と一致するデバイスのみ

添付ファイル *

☒ あり ☐ なし

受信者

メール

SMS

REST

対象ユーザ

admin

対象ロール

Admins

直接入力

example@gmail.com

メールアドレスを半角カンマ (,) で区切って入力してください。

監視ジョブ設定

☒ 基本情報
基本情報は入力してください。

☒ 監査項目
監査項目を選択してください。

☒ 対象デバイス
対象デバイスを選択してください。

☒ スケジュール
スケジュールを入力してください。

☒ プロパティ
プロパティを設定してください。

☒ ロール
ロールを選択してください。

☒ 通知設定
通知項目を設定してください。

☒ 通知設定

発送条件

状態 *

☒ 成功/完了 ☐ エラー/完了 ☒ 失敗/キャンセル

結果 *

☒ 未変更 ☒ 変更 ☒ 追加 ☒ 削除

通知対象 *

☒ すべて ☐ 結果項目と一致するデバイスのみ

添付ファイル *

☒ あり ☐ なし

受信者

メール

SMS

REST

対象ユーザ

admin

ユーザ選択

追加

対象ロール

Admins

ロール選択

削除

直接入力

example@gmail.com

メールアドレスを半角カンマ (,) で区切って入力してください。

「メール」タブに内容を登録します。

- ① POLESTAR ユーザにメールアドレスを登録した場合
→ **対象ユーザ**に登録します。
- ② POLESTAR ロールにメールアドレスを登録した場合
→ **対象ロール**に登録します。
- ③ 個別のメールアドレスを登録する場合
→ **直接入力**に登録します。(複数のメールアドレスを登録する場合には半角カンマ(,)で区切って入力してください。)

「通知設定」項目の入力が終わったら「保存」を押下します。

3.5. (参考)メール通知設定のためのメールサーバ設定

管理者 ▼

- ユーザ管理
- ロール設定
- システム管理 ▶
- 通知管理** ▶
- プラグイン
- クレデンシャル管理
- 接続履歴
- ユーザ実行履歴

通知管理

- メールサーバ情報**
- SMS情報

「管理者」-「通知管理」-「メールサーバ情報」をクリックします。

[illegible]

「メールサーバ情報」画面が表示されます。

SMTP HTTP	
☰ メールサーバ情報	
名称	現在値
Plain text利用	false
SMTPパスワード	*****
SMTPホスト名	smtp.mail.yahoo.co.jp
SMTPポート	587
SMTPユーザ	wt_polestar@yahoo.co.jp
メール接頭辞	[Automation]
メール送信者	wt_polestar@yahoo.co.jp
通知有効	true

「メールサーバ情報」設定は以下の例を参考にしてください。

- ① SMTP パスワード：SMTP ユーザのパスワード
- ② SMTP ホスト名：SMTP メールサーバのホスト名
- ③ SMTP ポート：使用する SMTP ポート番号
(デフォルト値は 25 ポート)
- ④ SMTP ユーザ：SMTP 認証を使用するメールアドレス
- ⑤ メール送信者：デフォルト送信のメールアドレス

メールサーバ設定

名称

Plain text利用

現在値

false

true

false

デフォルト値にする

形式

Boolean

説明

メールの形式を設定します。(true: Plain text, false: HTML)

キャンセル

保存

【参考】「Plain text 利用」項目

ジョブの実行結果をメールで確認する場合、メールの形式を設定する項目です。

false：HTML 形式

true：Text 形式

項目	SMTP	HTTP
メールサーバ情報	設定済	設定済
SMTPパスワード	*****	*****
SMTPホスト名	smtp.mail.yahoo.co.jp	smtp.mail.yahoo.co.jp
SMTPポート	587	587
SMTPユーザ	wt_polestar@yahoo.co.jp	wt_polestar@yahoo.co.jp
メール接頭辞	[Automation]	[Automation]
メール送信者	wt_polestar@yahoo.co.jp	wt_polestar@yahoo.co.jp
通知有効	true	true

メールサーバの情報入力を完了後、メールの送信有無を確認するときには「テストメール送信」ボタンを押下します。

テストメール送信

受信者*

メールを入力してください。

タイトル*

このメッセージはPOLESTAR Automationから送信されました。

メッセージタイプ

Text

HTML

本文

POLESTAR Automationからのメッセージです。

キャンセル

送信

「受信者」項目に確認するメールアドレスを入力して「送信」を押下します。

【参考】メッセージタイプ

テストメールの形式を設定する項目 (**Text 設定が必要**)

[Automation] このメッセージはPOLESTAR Automationから送信されました。

wt_polestar@yahoo.co.jp

宛先

POLESTAR Automationからのメッセージです。


【Text 形式】

「受信者」欄に入力したメールアドレスにメールが送信されていることを確認します。

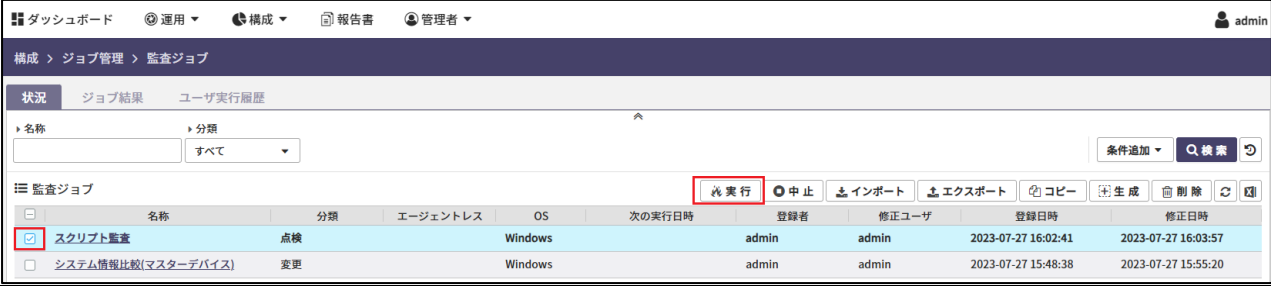
4. 監査ジョブの実行

監査ジョブの実行方法は3つあります。

4.1. ジョブ一覧画面から実行




「構成」→「ジョブ管理」→「監査ジョブ」で監査ジョブ一覧画面を開きます。

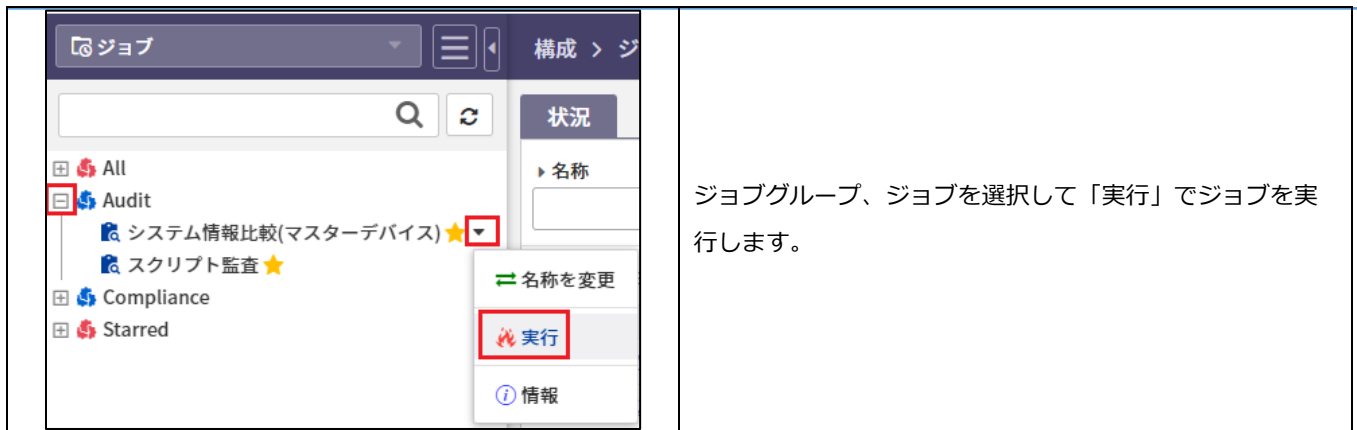


監査ジョブ一覧画面からジョブを選択して実行ボタンを押してジョブを実行します。

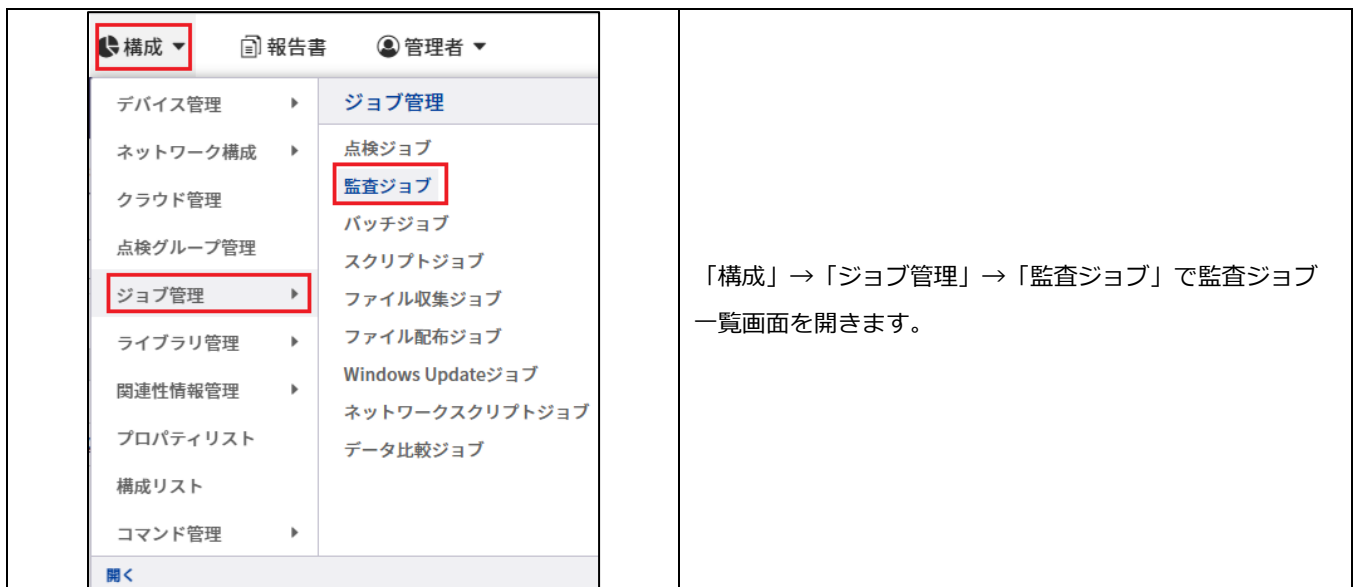
4.2. ジョブツリー画面から実行



画面左側のツリー選択で「ジョブ」を選択します。



4.3. ジョブ詳細情報画面から実行



構成 > ジョブ管理 > 監査ジョブ

状況 ジョブ結果 ユーザ実行履歴

名称: [検索] 分類: [すべて]

条件追加 [検索] [リフレッシュ]

監査ジョブ [実行] [中止] [インポート] [エクスポート] [コピー] [生成] [削除] [リセット]

<input type="checkbox"/>	名称	分類	エージェントレス	OS	次の実行日時	登録者	修正ユーザ	登録日時	修正日
<input type="checkbox"/>	スクリプト監査	点検		Windows		admin	admin	2023-07-27 16:02:41	2023-07-28 10:00:00
<input type="checkbox"/>	システム情報比較(マスターデバイス)	変更		Windows		admin	admin	2023-07-27 15:48:38	2023-07-28 10:00:00

ジョブを選択して詳細画面に進みます。

ダッシュボード [適用] [構成] [報告書] [管理者]

admin

構成 > ジョブ管理 > 監査ジョブ > スクリプト監査

基本情報 監査項目 対象デバイス スケジュール プロパティ ロール 通知設定 ジョブ結果 [実行] [コピー] [保存] [リセット]

名称: スクリプト監査

ジョブの詳細情報画面から「実行」でジョブを実行します。

5. 監査ジョブの結果確認

監査ジョブの結果確認方法は4つあります。

5.1. ダッシュボードのウィジェットで確認

ジョブ結果状態 (2023-07-28 10:51:42)					
状態	ジョブ種類	ジョブ名	開始日時	終了日時	メッセージ
●	AuditJob	スクリプト監査	2023-07-28 10:49:59	2023-07-28 10:51:25	全体3個デバイスに対するジョブが成功しました。
1個					

ダッシュボードの「ジョブ結果状態」ウィジェットからジョブの結果を確認できます。

ジョブ結果

スクリプト監査 ジョブ結果

デバイス名	詳細	状	エ	キ	ライセン	エラー件数	未	変	追	削	開始日時	終了日時	メッセージ
> 92agent						1	0	0	1	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:51:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
> 91Windows						1	0	0	1	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
> 90POLESTAR						1	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。

ジョブ名をクリックすることで、詳細内容を確認することができます。

【参考】更なる詳細確認は [5.5 監査ジョブの結果詳細](#) を参照してください。

5.2. 「ジョブ結果」タブで確認

「構成」→「ジョブ管理」→「監査ジョブ」で監査ジョブ一覧画面を開きます。

「ジョブ結果」タブでジョブの結果を確認できます。

ジョブ結果

≡ スクリプト監査 ジョブ結果

デバイス名	詳細	状…	エ…	キ…	ライセン…	エラー件数	未…	変…	追…	削…	開始日時	終了日時	メッセージ
>  92agent						1	0	0	1	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:51:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
>  91Windows						1	0	0	1	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
>  90POLESTAR						1	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。

名称の各項目を押下することで詳細確認もできます。

【参考】 更なる詳細確認は [5.5 監査ジョブの結果詳細](#) を参照してください。

5.3. ジョブの詳細情報画面で確認

構成 ▼ 報告書 管理者 ▼

- デバイス管理 ▶
- ネットワーク構成 ▶
- クラウド管理
- 点検グループ管理
- ジョブ管理 ▶
 - 点検ジョブ
 - 監査ジョブ
 - バッチジョブ
 - スクリプトジョブ
 - ファイル収集ジョブ
 - ファイル配布ジョブ
 - Windows Updateジョブ
 - ネットワークスクリプトジョブ
 - データ比較ジョブ
- ライブラリ管理 ▶
- 関連性情報管理 ▶
- プロパティリスト
- 構成リスト
- コマンド管理 ▶

開く

「構成」→「ジョブ管理」→「点検ジョブ」で点検ジョブ一覧画面を開きます。

構成 > ジョブ管理 > 監査ジョブ

状況

ジョブ結果

ユーザ実行履歴

名称

分類

すべて

条件追加

検索

≡ 監査ジョブ

実行

中止

インポート

エクスポート

コピー

生成

削除

<input type="checkbox"/>	名称	分類	エージェントレス	OS	次の実行日時	登録者	修正ユーザ	登録日時	修正日
<input type="checkbox"/>	スクリプト監査	点検		Windows		admin	admin	2023-07-27 16:02:41	2023-07-28 10:
<input type="checkbox"/>	システム情報比較(マスターデバイス)	変更		Windows		admin	admin	2023-07-27 15:48:38	2023-07-28 10:

結果を確認したいジョブの名称を押下してジョブの詳細情報画面に進みます。

構成 > ジョブ管理 > 監査ジョブ > スクリプト監査

基本情報監査項目対象デバイススケジュールプロパティロール通知設定

ジョブ結果

実行コピー保存

期間2023-06-28 ~ 2023-07-28

名称

条件追加検索

ジョブ結果

状態	名称	開始日時	終了日時	キャン…	エラー件数	デバイス数	メッセージ
✔	スクリプト監査	2023-07-28 10:49:59	2023-07-28 10:51:25		0	3	全体3個デバイスに対するジョブが成功しまし…
✔	スクリプト監査	2023-07-27 16:04:00	2023-07-27 16:05:17		0	3	全体3個デバイスに対するジョブが成功しまし…

「ジョブ結果」タブで対象ジョブの結果を確認します。

ジョブ結果

≡ スクリプト監査 ジョブ結果

リフレッシュ

閉じる

デバイス名	詳細	状..	エ..	キ..	ライセン...	エラー件数	未...	変..	追..	削..	開始日時	終了日時	メッセージ
> 92agent					1	0	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:51:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
> 91Windows					1	0	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
> 90POLESTAR					1	0	1	0	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。

名称の各項目を押下することで詳細確認もできます。

【参考】 更なる詳細確認は [5.5 監査ジョブの結果詳細](#)を参照してください。

5.4. 「運用」のジョブ結果照会で確認

運用

≡ 構成

入力コマンド実行

ライブオブジェクト照会

ジョブ結果照会

Windows Update管理

お知らせ

「運用」→「ジョブ結果照会」でジョブの結果画面に移動します。

運用 > ジョブ結果照会 > ジョブ

ジョブ

サーバ

ネットワーク

エージェントレス

期間

2023-07-21 ~ 2023-07-28

ジョブ名

条件追加

検索

≡ ジョブ結果

リフレッシュ

閉じる

状態	ジョブ種類	ジョブ名	開始日時	終了日時	メッセージ
	AuditJob	スクリプト監査	2023-07-28 10:49:59	2023-07-28 10:51:25	全体3個デバイスに対するジョブが成功しました。

ジョブ結果

≡ スクリプト監査 ジョブ結果

リフレッシュ

閉じる

デバイス名	詳細	状..	エ..	キ..	ライセン...	エラー件数	未...	変..	追..	削..	開始日時	終了日時	メッセージ
> 92agent					1	0	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:51:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
> 91Windows					1	0	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。
> 90POLESTAR					1	0	1	0	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が完了、ジョブが成功しました。

5.5. 監査ジョブの結果詳細

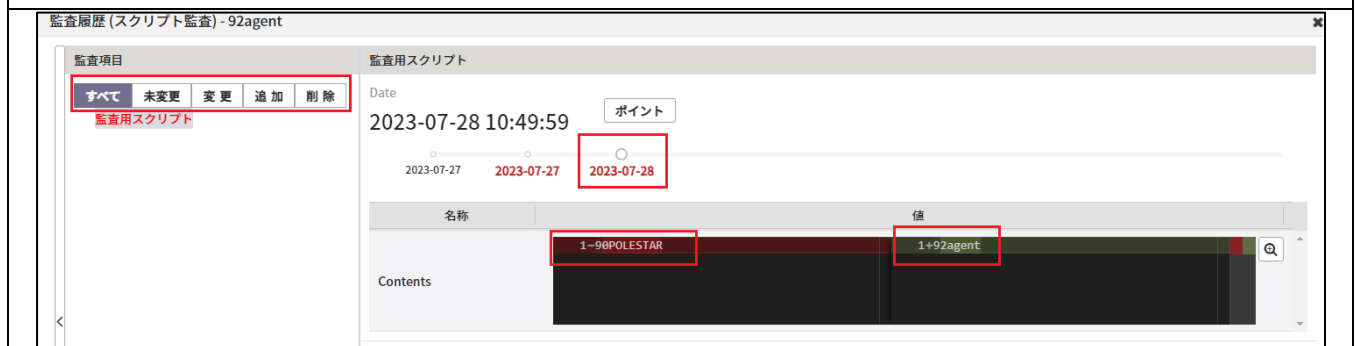
監査ジョブの結果で差分が発生した場合、結果詳細に値の変更、追加、削除に表示されます。

各デバイスに対しての詳細で確認できます。



デバイス名	詳細	状..	エ..	キ..	ライセン...	エラー件数	未変更	変更	追加	削除	開始日時	終了日時	メッセ
> 92agent		✓				1	0	0	1	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:51:	1個の項目が が成功しまし
> 91Windows		✓				1	0	0	1	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が が成功しまし
> 90POLESTAR		✓				1	0	1	0	0	2023-07-28 10:49:	2023-07-28 10:50:	1個の項目が が成功しまし

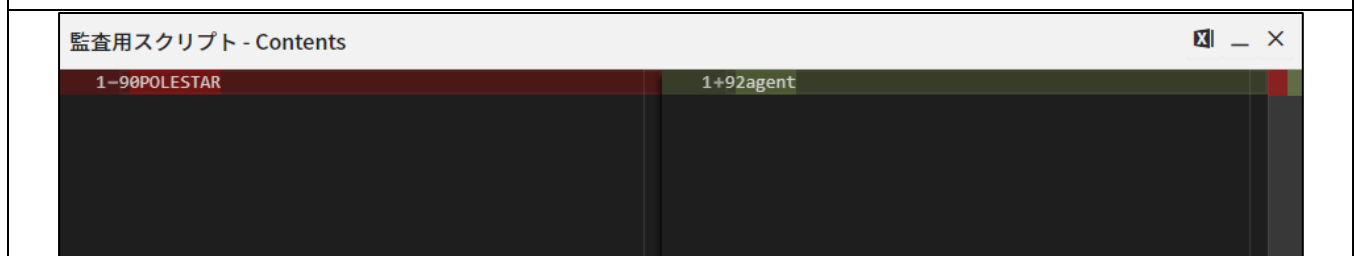
ジョブ結果詳細で未変更、変更、追加、削除項目を確認できます。各デバイスの詳細アイコンをクリックすることで各項目の差分を確認できます。



監視項目	監視用スクリプト
すべて 未変更 変更 追加 削除	Date
監視用スクリプト	2023-07-28 10:49:59
	2023-07-27 2023-07-27 2023-07-28
名称	値
1-90POLESTAR	1+92agent
Contents	

ジョブ実行の時点が記録され、差分が発生した時点は赤いフォントで表示されます。

基準データは値の左側、コマンド実行結果は右側に表示されます。



監視用スクリプト - Contents
1-90POLESTAR
1+92agent

値の「」アイコンをクリックすることで更に詳細を確認することができます。

以 上